

I 研修

1 職務研修・一般研修

1 事業目的

本市教育の喫緊の課題である児童生徒の「学力および学習意欲の向上」、教員の「指導力向上」等のため、また、教職員を対象とした各種研修を実施することにより、教職員の資質の向上を図る。

2 実施方針

- (1) 「学力向上」に向けた学習指導に資する研修の充実
- (2) 教職員のライフステージに応じた研修の充実
- (3) 新学習指導要領に対応した研修の充実
- (4) 今日的課題の解決及び教職員のニーズに応じた研修の充実

3 実施内容

(1) 「学力向上」に向けた学習指導の改善・充実

教職員のニーズや国の動向を踏まえ、「授業力向上講座」を年間4回実施し、教職員の授業力向上につなげる。内容としては、主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）のある授業づくりや、発問、板書等の授業の基礎的な部分等、実践的な取組についての研修とする。

(2) 教職員のライフステージに応じた研修の充実

教職員のライフステージに応じて、「初任者研修」、「ミドルリーダー養成研修」、「トップリーダー研修」を実施する。「初任者研修」では、授業力向上、学級経営等をテーマとして年間3回実施する。また、初任者訪問指導を年間2回実施するとともに、必要に応じて指導主事や授業力向上（カリキュラム）支援センターコンサルタントによる継続支援を実施する。

「ミドルリーダー養成研修」では、2年次を「リーダーとしての学校経営参画力向上」をテーマに年間7回、3年次を「学校園現場での実践や活用」をテーマに年間6回実施し、学校園経営参画力の育成を目指す。

「トップリーダー研修」では、管理職の資質向上を目指し、国の動向や市の現状等を踏まえ、カリキュラム・マネジメントや発達障がい及び愛着問題等をテーマに年間3回実施する。

(3) 新学習指導要領に対応した研修の充実

国の動向を踏まえた研修を「授業力向上講座」や「トップリーダー研修」等で実施する。

(4) 今日的課題の解決に資する研修の充実

今日的課題の解決に資する研修としては、「キャリア教育研修」、「道徳教育実践講座」、「幼児教育研修」及び「英語教育実践講座」を実施する。「キャリア教育研修」では、国の動向を踏まえ、各校園における意図的・体系的なキャリア教育の推進を目指し、年間1回実施する。「道徳教育実践講座」では、評価のあり方や実際の授業について、講義・ワークを通じた研修を年間2回実施する。「幼児教育研修」では、他課との連携のもと、教職員のニーズに応じた特別支援につながる研修を実施する。「英語教育実践講座」では、新学習指導要領の円滑な実施に向け、講義・ワークを通じた研修を実施する。

4 成果と課題・改善策

(1) 成果

- ・ 学校園のニーズ等をふまえた著名な講師を招聘し研修を実施することで、自身の実践を振り返ることや新たな課題意識を持つことができた。
- ・ 初任者を含む若手教員、ミドルリーダー、トップリーダーと教職員のライフステージに応じた研修を実施することで、各教職員に必要である資質の向上を図ることができた。
- ・ 新学習指導要領に応じた研修を実施し、指導法や組織体制の改善方法等について考察する機会とすることができた。
- ・ 各研修において、演習や協議を取り入れた研修を実施し、具体的な指導法、新たな手法や視点を知る機会とすることができた。
- ・ トップリーダーグループ研修のプレ実施を行うことで、来年度の研修計画や内容等について、考察することができた。

(2) 課題・改善策

- ・ 「主体的・対話的で深い学びのある授業」づくりに向けた授業改善が引き続き課題となっていることから、来年度は、授業理論とそれを踏まえた実践について研修を行い、教員の授業力の向上を図る。
- ・ 教員の世代交代が進むと同時に、学校内における教員の世代間のバランスが変化し、教育に関わる様々な経験や知見の継承が引き続き課題である。そのために、教職員のニーズをふまえた研修を今後も継続していく。また、具体的な事例研究および実践的な研修等を実施し、児童生徒の主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりや、効果的なカリキュラムなど、学習指導に必要な力の向上を図る。
- ・ 今後も、国や県の動向等に注視しながら、多くの教員が参加できる講師、研修内容を協議し、具体的な授業実践・教育実践につながる講座を設定していく必要がある。

5 平成31年度主な研修講座

(1) ライフステージ研修

① トップリーダー研修(校長・教頭等対象) (年間3回実施)

第1回 6月6日(木) 30人

講話：発達障害及び愛着問題を持つ子と保護者へのかかわり

講師：特別支援教育士スーパーバイザー 後野 文雄 氏

第2回 7月25日(木) 35人

講話：新学習指導要領を踏まえた元気な学校づくり

講師：岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇 氏

第3回 10月17日(木) 36人

講話：危機管理

講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏

② トップリーダーグループ研修(教頭対象) (年間2回実施)

第1回 10月11日(金) 24人

内容：具体的な学校事例に基づくケースメソッドを取り入れた実践的研修

講師：桃山学院教育大学 特別客員教授 深野 康久 氏

第2回 1月23日(木) 22人

内容：具体的な学校事例に基づくケースメソッドを取り入れた実践的研修
講師：桃山学院教育大学 特別客員教授 深野 康久 氏

③**充**初任者研修（年間3回実施）

第1回 4月23日(火) 47人

講話①：こんな教師になってほしい

講師：木下 誠 教育長

講話②：あーよかったな 先生になって

講師：若手教師パワーアップセミナー「元気塾PLUS」 主宰 仲島 正教 氏

講話③：サービスと教職員倫理について

講師：植松 俊二 教育総務部職員課長

講話④：情報モラル・情報セキュリティについて

講師：総合教育センター 奥野 隆哉 指導主事

研修：今後自らが実践していきたいこと～教育長講話を聞いて～

第2回 8月6日(火) 202人

若手教員のためのスキルアップ講座への参加

第3回 1月30日(木) 27人

①師範授業

笹原小学校 林 美幸 主幹教諭

②小学校給食センター見学

食育研修

③タブレット活用研修

伊丹市立笹原中学校 久森 祐也 教諭

伊丹市立笹原中学校 坂手 隆人 主幹教諭

伊丹市立松崎中学校 柿 貴志 教諭

訪問指導（年間2回実施）各回26人

第1回 5月27日(月)～6月28日(金)

第2回 10月25日(金)～11月26日(火)

新規採用教員等人権教育研修会（年間2回実施）

第1回 7月22日(月) 86人

内容：同和問題との出会い・若い先生に期待すること

講師：池田 千津美 伊丹市人権教育指導員

田中 章子 伊丹市人権教育指導員

第2回 2月6日(木) 92人

内容：LGBTについて

講師：うるわ総合法律事務所 仲岡 しゅん 弁護士

④**充**2年次ミドルリーダー養成研修（年間7回実施）

第1回 5月24日(金) 20人

演習：やる気に関する心理学理論

講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏

第2回 6月28日(金) 18人

演習：エゴグラム演習 理論と応用

- 講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏
- 第3、4回 7月30日(火) 48人
 演習：チームワーク構築のための演習
 キャリア教育推進のための理論と応用
- 講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏
- 第5回 7月31日(水) 25人
 演習：傾聴スキル演習
- 講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏
- 第6回 10月29日(火) 23人
 演習：人材育成
- 講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏
- 第7回 1月21日(火) 27人
 演習：ポスターセッション
- 講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏

⑤**充**3年次ミドルリーダー養成研修（年間6回実施）

- 第1回 5月24日(金) 21人
 演習：ポスター発表に向けて
 講師：総合教育センター 塩家 崇生 指導主事
- 第2回 6月25日(火) 21人
 演習：ポスター発表に向けたグループ協議
 講師：総合教育センター 塩家 崇生 指導主事
- 第3回 7月30日(火) 24人
 演習：チームワーク構築のための演習
 講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏
- 第4回 11月19日(火) 25人
 演習：課題研究における中間発表
 講師：総合教育センター 塩家 崇生 指導主事
- 第5回 1月21日(火) 27人
 演習：ポスターセッション
 講師：太成学院大学 教授 伊藤 博 氏
- 第6回 2月18日(火) 25人
 演習：修了書授与式
 講師：総合教育センター 太田 洋子 所長

⑥若手教員のためのスキルアップ講座（年間1回実施）

授業づくりや学級経営などについて、実践的・体験的な研修をとおして、若手教員の指導力の向上を図る。

8月6日(火) 5講座 202人

- ・生徒指導対応力向上研修 78人

内容：生徒と保護者の元気を生み出すコミュニケーションについて

講師：神戸松蔭女子学院大学 教授 坂本 真佐哉 氏

- ・ライフスキル講座 39人

内容：子どものレジリエンシー(しなやかに生きる心の能力)を育てる

講師：伊丹市教育委員 川畑 徹朗 氏

・冒険教育講座 41人

内容：冒険教育を活かした仲間づくり

講師：関西学院大学 教授 甲斐 知彦 氏

・授業力向上研修講座 36人

内容：明日からつかえる授業の技～丸付け法を通して～

講師：総合教育センター 村上 大介 指導主事

奥野 隆哉 指導主事

長谷 慎一 指導主事

・就学前教育・保育研究講座 8人

内容：保育の計画の立て方について

講師：幼児教育推進課 樹山 尚美 指導主事

(2) 専門研修

①伊丹マイスター制度

伊丹マイスター任命式 1回

6月7日(金) 18人

挨拶：総合教育センター 所長 太田 洋子

②充授業力向上講座(年間4回実施)

国語と算数・数学の2教科を中心に、思考力・判断力・表現力を育成するための言語活動の充実やノート指導等の授業改善の手法を、講義・ワークをとおして身に付ける。

第1回 7月30日(火) 79人

内容：算数科における主体的・対話的で深い学び

講師：加東市立福田小学校 主幹教諭 植田 悦司 氏

第2回 7月31日(水) 96人

内容：子どもの声で創る算数科授業

講師：神戸大学附属小学校 教諭 東 尚平 氏

第3、4回 8月5日(月) 156人

内容：物語の授業づくり1日ぶっ通し講座

講師：桃山学院教育大学 教授 二瓶 弘行 氏

③理科実験講座(年間1回実施)

理科教育に造詣の深い講師を招き、観察実験に必要な教具の作成や、授業のスキルアップの場とすることで、理科に関する児童生徒の興味・関心を喚起し理科好きな伊丹っ子の育成をめざす。

5月21日(火) 23人

内容：チョウの飼育方法と校庭・園庭で観察できる昆虫

講師：伊丹市昆虫館 坂本 昇 副館長

角正 美雪 学芸員

④道徳教育実践講座(年間2回実施)

道徳教育の目標、内容、指導方法について充実を図るため、道徳教育を系統立てて進めるための方法、教材研究等に関する講座を実施する。

第1、2回 8月2日(金) 62人

内容：こころを育む～道徳の授業で何を深めるのか～

講師：貝塚市立東小学校 校長 川崎 雅也 氏

⑤英語教育実践講座（年間2回実施）

言語や文化に対する体験的な理解、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむため、具体的な教材や授業展開を紹介し、教員の英語指導力向上を図る。

第1回 7月30日(火) 54人

内容：移行期間2年目にすべきことー外国語活動・外国語を円滑に実施するためにー

講師：大阪樟蔭女子大学 教授 管 正隆 氏

第2回 1月16日(木) 23人

内容：今、共有できることー小中連携を考えるー

講師：兵庫教育大学大学院 准教授 川崎 由花 氏

⑥伊丹マイスター研修講座（各教科等1回以上実施）

・授業マイスター

小学校

第1回 9月5日(木) 36人

内容：授業公開、対談・事後協議、実践発表

授業者：伊丹市立瑞穂小学校 太田 裕子 主幹教諭

対談者：伊丹市立瑞穂小学校 太田 裕子 主幹教諭

伊丹市立笹原小学校 林 美幸 主幹教諭

実践発表：兵庫教育大学附属小学校 加藤 達也 教諭

第2回 1月30日(木) 35人

内容：授業公開

授業者：伊丹市立笹原小学校 林 美幸 主幹教諭

中学校

国語科 11月1日(金) 6人

内容：授業公開、事後協議会

授業者：伊丹市立松崎中学校 横内 愛 教諭

社会科 11月12日(火) 8人

内容：授業公開、事後協議会

授業者：伊丹市立北中学校 濱野 洋介 教諭

数学科 11月25日(月) 10人

内容：授業公開、事後協議会

授業者：伊丹市立笹原中学校 古谷 俊樹 教諭

理科 2月7日(金) 32人

内容：授業公開、事後協議会

授業者：伊丹市立西中学校 神谷 光一 教諭

英語科 2月4日(火) 26人

内容：授業公開、事後協議会

授業者：伊丹市立松崎中学校 西本 大和 教諭
道徳科 10月3日(木) 10人

内容：授業公開、事後協議会
授業者：伊丹市立荒牧中学校 樋ノ口 陽介 教諭
助言者：伊丹市立荒牧中学校 兼山 美由紀 教諭

・英語マイスター

1月28日(火) 17人
内容：授業公開、事後協議会
授業者：伊丹市立鴻池小学校 常見 雅代 教諭
助言者：伊丹市立笹原小学校 黒谷 由美 教頭

・ICT活用マイスター研修

小学校 14校 実施 423人
中学校 1月30日(木) 42人
内容：効果的なICT機器活用について
講師：伊丹市立笹原中学校 坂手 隆人 主幹教諭
伊丹市立笹原中学校 久森 祐也 教諭
伊丹市立松崎中学校 柿 貴志 教諭

⑦人権教育研修（年間1回実施）

本市の人権に関する喫緊の教育課題をふまえ、教員自身の人権感覚を磨くとともに、子どもたちに人権感覚を育む人権教育の在り方について理解を深める。

8月9日(金) 80人
内容：性的マイノリティについて
講師：うるわ総合法律事務所 仲岡 しゅん 弁護士

⑧幼児教育研修（年間1回実施）

幼稚園、こども園、保育所（園）における教育の課題を捉えた講義や実技研修、演習などの実践的な講座を実施し、日々の保育に役立つ実践的な研修とする。

1月10日(金) 78人
内容：特別支援教育を生かした幼小連携
講師：兵庫教育大学 教授 岡村 章司 氏

⑨特別支援教育研修（年間2回実施）

特別支援教育に関する今日的かつ基本的な内容の研修をもつことにより教職員の資質を高める。

第1回 8月7日(水) 76人
内容：算数授業のユニバーサルデザイン
講師：鳥取大学医学部附属病院 大羽 沢子 氏
第2回 8月7日(水) 156人
内容：発達障害のある子への認知行動療法の応用～学校・学級の構造化を最大限に活用して
講師：三重大学 教授 松浦 直己 氏

(3) 教育課題対応研修

①キャリア教育研修(年間1回実施)

幼稚園から高等学校までの発達段階に応じたキャリア教育のあり方について理解を深める。

11月7日(木) 26人

内容：小・中学校におけるキャリア教育～キャリア教育の実践を通して～

講師：兵庫県立伊丹高等学校 特命専門官 井上 仁志 氏

②**新**生徒指導対応力向上研修(年間3回実施)

子ども理解、保護者理解を促進し、人間関係づくりを円滑にするための手法について、経験豊富な講師を招聘し、カウンセリング心理学に基づいた実践を学ぶ。

また、具体的な事案をもとに弁護士によるいじめ等における組織的な対応について研修する。

第1回 8月1日(木) 138人

内容：弁護士から見た重大事案調査の実態

講師：小川中法律事務所 弁護士 小川 中 氏

第2回 8月1日(木) 70人

内容：学校の生徒指導力を高めるための組織改善とチーム学校

講師：関西外国語大学 教授 新井 肇 氏

第3回 8月6日(火) 78人

内容：生徒と保護者の元気を生み出すコミュニケーションについて

講師：神戸松蔭女子学院大学 教授 坂本 真佐哉 氏

③伊丹市ピアサポートプログラム(冒険教育)研修(年間1回程度実施)

冒険教育の理念と手法を広め、仲間づくりや学級づくりに活かすために研修会を実施する。

8月6日(火) 41人

内容：若手教員のためのスキルアップ講座 冒険教育講座

講師：関西学院大学 教授 甲斐 知彦 氏

④**新**プログラミング教育研修

来年度、小学校で必修化されるプログラミング教育に向けて研修会を実施する。

7月31日(水) 84人

内容：プログラミング教育をどうするか

講師：関西大学 教授 黒上 晴夫 氏

(4) 啓発研修

①時計台の発行

毎月1日に、喫緊の教育課題を取り上げ、啓発資料として時計台を発行し、市内の教育機関や他市等に発信するとともにホームページにおいて公開している。

②教育フォーラム(年間1回実施)

教員として必要な資質や技能等について学ぶとともに、自己研鑽を継続する必要性に気づく機会とする。

8月19日(金) 75人

対談：ユニバーサルデザインについて

講師：教育評論家 品川 裕香 氏
特別支援教育士スーパーバイザー 後野 文雄 氏

③保護者と教師のための講演会（年間1回実施）

直面する現代の様々な教育課題について保護者と教員がともに考え見つけ直す機会とするため、各界の専門家や実践家を講師として招聘した講演会を実施する。

伊丹市PTA連合会、2教職員組合、伊丹市教育委員会の主催事業とする。

8月8日(木) 391人

内容：子育てに生かせる脳科学

講師：東北大学 教授 川島 隆太 氏

④トワイライト研修（年間2回程度実施）

勤務時間外に自主研修として実施し、学力向上、いじめ、問題行動、不登校、体罰など、教育現場を取り巻く様々な問題を解決するための教職員のスキルアップを目指し、教員のニーズに応じた自主研修活動を支援する。

第1回 6月4日(火) 42人

内容：愛着障害の理解と支援①

講師：和歌山大学 教授 米澤 好史 氏

第2回 1月14日(火) 61人

内容：愛着障害の理解と支援②

講師：和歌山大学 教授 米澤 好史 氏

第3回 1月28日(火) 19人

内容：教育の崩壊を食い止めるためには

講師：神戸親和女子大学 教授 平尾 剛 氏